

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2018年1月24日から2028年1月24日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の株式に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 <b>グローバルE V 関連株マザーファンド</b> 世界の金融商品取引所に上場する株式
当ファンドの運用方法	■マザーファンドへの投資を通じて、E V（電気自動車）関連企業の株式に実質的に投資することで、信託財産の成長を目指します。 ■マザーファンドにおける運用指図にかかる権限を、ロベコ・スイス・エージーへ委託します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 <b>グローバルE V 関連株マザーファンド</b> ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年2回（原則として毎年1月および7月の23日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

# グローバルEV関連株 ファンド(為替ヘッジなし)

【愛称:EV革命】  
【運用報告書(全体版)】

(2022年1月25日から2022年7月25日まで)

第 9 期

決算日 2022年7月25日

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主に世界の株式に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

## 三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976  
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

## グローバルE V関連株ファンド（為替ヘッジなし）【愛称：E V革命】

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

### ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) MSCIワールド・インデックス (税引き後配当込み、円換算)	株式組入率 比	純資産額
	(分配落)	税分配金	期中騰落率			
5期(2020年7月27日)	円 9,760	円 0	% △ 2.2	103.49	% △ 7.4	% 98.2
6期(2021年1月25日)	16,068	1,000	74.9	122.90	18.8	97.5
7期(2021年7月26日)	15,443	0	△ 3.9	147.03	19.6	95.2
8期(2022年1月24日)	15,554	0	0.7	150.00	2.0	94.6
9期(2022年7月25日)	16,105	0	3.5	159.16	6.1	97.8

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知れた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

### ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数) MSCIワールド・インデックス (税引き後配当込み、円換算)	株式組入率 比
	騰落率	騰落率		
(期首) 2022年1月24日	円 15,554	% —	150.00	% 94.6
1月末	14,787	△4.9	151.12	0.7
2月末	15,005	△3.5	150.17	0.1
3月末	16,090	3.4	165.63	10.4
4月末	14,843	△4.6	158.30	5.5
5月末	16,109	3.6	158.31	5.5
6月末	15,355	△1.3	154.54	3.0
(期末) 2022年7月25日	16,105	3.5	159.16	6.1

※騰落率は期首比です。

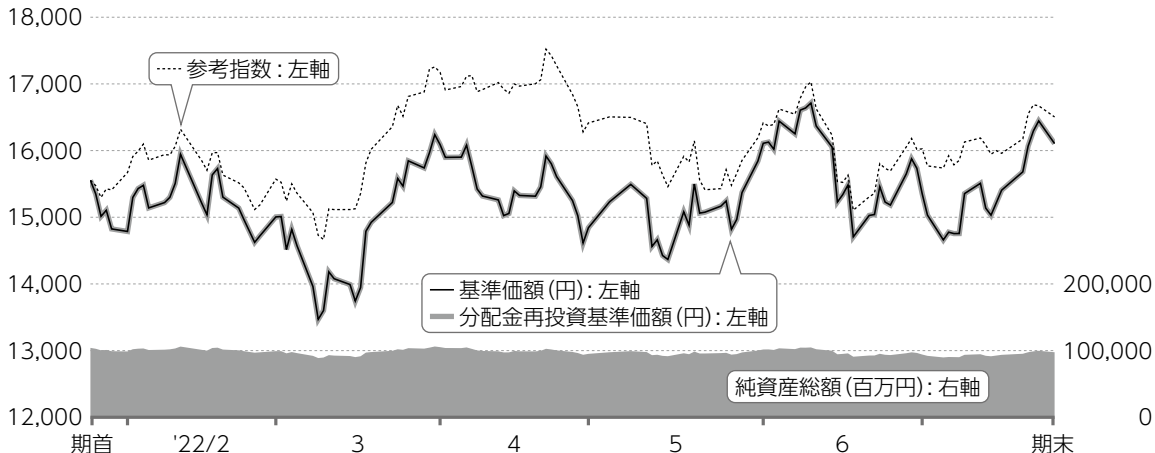
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について（2022年1月25日から2022年7月25日まで）

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	15,554円
期末	16,105円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	+3.5% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、MSCIワールド・インデックス(税引き後配当込み、円換算)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2022年1月25日から2022年7月25日まで)

当ファンドは、グローバルEV関連株マザーファンドへの投資を通じて、世界の株式の中から、EV（電気自動車）関連企業の株式に実質的に投資を行いました。

上昇要因

- リチウム価格の上昇が追い風となったリチウム生産大手企業のSQM(ソシエダード・キミカ・イ・ミネラ・デ・チリ)、アルベマールが上昇したこと
- 高付加価値製品へのシフトとコスト構造等の改善を積極的に進めているオン・セミコンダクターが上昇したこと
- 販売台数が大幅に成長している中国EVメーカーBYDが上昇したこと
- 対円で米ドル高、ユーロ高、韓国ウォン高となったこと

下落要因

- 上海のロックダウン(都市封鎖)の影響を受けて中国EVメーカーのシャオペンが下落したこと
- サプライチェーン(供給網)混乱の影響を受けた半導体メーカーのコルボや、いくつかの自動車部品株が下落したこと
- 運転支援システムを提供するアプティブが、好調な見通しにもかかわらず下落したこと

投資環境について（2022年1月25日から2022年7月25日まで）

期間におけるグローバル株式市場は下落しました。また、為替市場では、対円で米ドル高、ユーロ高となりました。

### グローバル株式市場

グローバル株式市場は下落しました。中国のロックダウン、ロシアのウクライナ侵攻、インフレ懸念、それに伴う主要中央銀行の金融引き締め姿勢、サプライチェーンの混乱などにより、株式市場はボラティリティ（価格変動性）を伴いながら下落しました。7月に入ってからFOMC（米連邦公開市場委員会）を前にして、大幅利上げへの懸念がいくらか和らぎ、やや戻して期間末を迎えました。

業種別では、エネルギー、ヘルスケア、公益事業がリターンの上位、コミュニケーション・サービス、一般消費財・サービス、素材が下位となりました。

自動車業界では、引き続き「脱内燃機関」が進展し、特に中国E V市場は好調な販売を示しました。グローバル市場においても、一般的に停滞する中、E V販売は好調を継続しました。

### 為替市場

米ドルは対円で上昇しました。ユーロも対円で上昇しました。中央銀行の姿勢の相違が主な要因となりました。

ポートフォリオについて（2022年1月25日から2022年7月25日まで）

## 当ファンド

主要投資対象であるグローバルEV関連株マザーファンドを期間を通じて高位に組み入れました。

## グローバルEV関連株マザーファンド

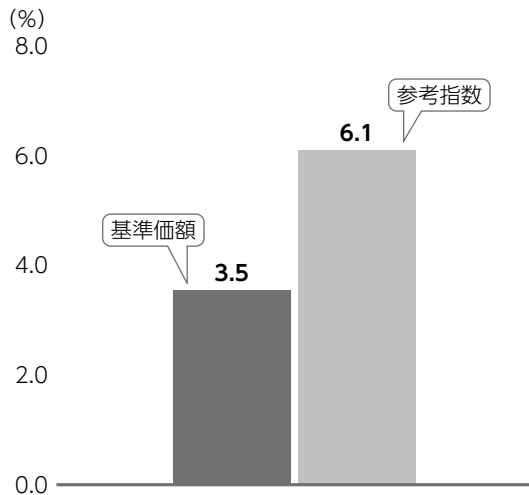
主な売買は以下の通りです。

バリュエーション（投資価値評価）、力強い利益成長への期待によりEVメーカーのテスラを新規に購入しました。株価下落を好機とみて中国EVメーカーのNIOを新規に購入しました。事業の垂直統合を進めている中国のEV用電池メーカーのCATL、リチウム電池メーカーのLGエナジーソリューション、自動テスト装置メーカーのテラダイン、高解像度映像用半導体メーカーのアンバレラを新規に購入しました。中国のロックダウンへの懸念により割安となったBYDを買い増ししました。

一方、コルボ、ザイリンクス、アルストムなどを全部売却しました。

ベンチマークとの差異について（2022年1月25日から2022年7月25日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIワールド・インデックス(税引き後配当込み、円換算)を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

※基準価額は分配金再投資ベース

分配金について（2022年1月25日から2022年7月25日まで）

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第9期
当期分配金 (対基準価額比率)	0 (0.00%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	6,105

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、グローバルE V関連株マザーファンドへの投資を通じて、E V関連企業の株式に実質的に投資することで、信託財産の成長を目指した運用を行います。

### グローバルE V関連株マザーファンド

2022年前半の株式市場では、インフレ/金利上昇、ロシアのウクライナ侵攻による商品価格の上昇、サプライチェーンの混乱による供給制約、中国のロックダウンが重石となりました。

E V市場においても、全体は順調に成長しているものの、一部企業には大きな影響が及びました。しかし、年後半に部品供給が改善されれば、E V市場は一層拡大すると期待しています。引き続き、E V化、コネクティビティ、自動運転を可能にするソフトウェアなど、E Vに関連するメガトレンドに着目しています。ADAS（先進運転支援システム）の展開を先取りしたアクティブセーフティ機能は、予想以上に浸透が進み、同分野には特に注目しています。

引き続き、E V化や自動運転への移行に注目し長期的に見通しが良好な企業の選別に努めます。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

該当事項はございません。



## グローバルE V関連株ファンド（為替ヘッジなし）【愛称：E V革命】

### 1万口当たりの費用明細（2022年1月25日から2022年7月25日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
<b>(a) 信託報酬</b>	<b>137円</b>	<b>0.894%</b>	<b>信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数)</b> <b>期中の平均基準価額は15,276円です。</b>
（投信会社）	(71)	(0.466)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(63)	(0.411)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.016)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
<b>(b) 売買委託手数料</b>	<b>1</b>	<b>0.006</b>	<b>売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数</b> 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(1)	(0.006)	
（先物・オプション）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
<b>(c) 有価証券取引税</b>	<b>0</b>	<b>0.002</b>	<b>有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数</b> 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(0)	(0.002)	
（公社債）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
<b>(d) その他費用</b>	<b>3</b>	<b>0.017</b>	<b>その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数</b>
（保管費用）	(2)	(0.016)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
<b>合計</b>	<b>140</b>	<b>0.919</b>	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

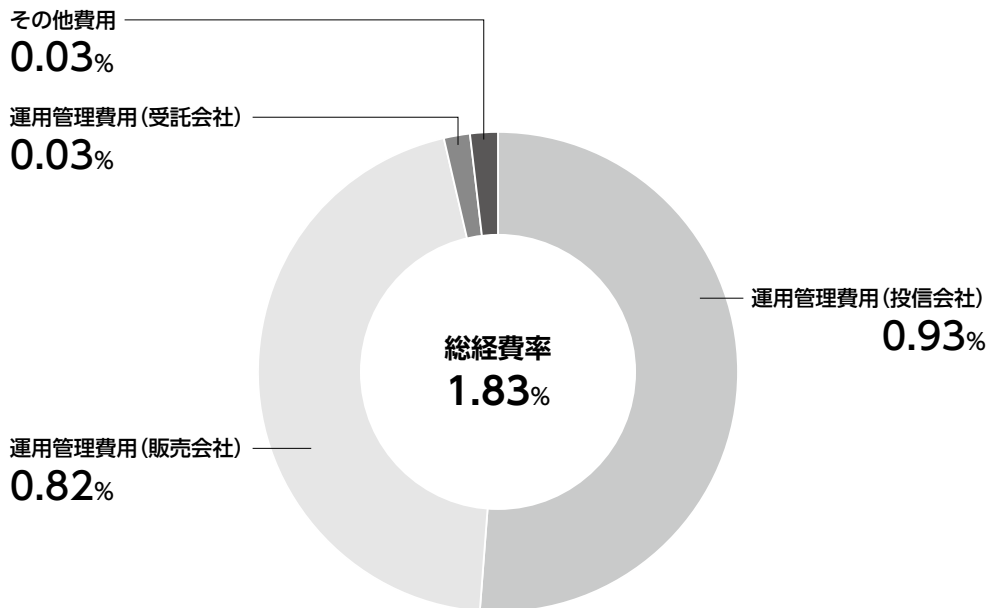
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



## 参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.83%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況（2022年1月25日から2022年7月25日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
グローバルEV関連株マザーファンド	1,190,145	2,068,234	6,109,345	10,715,427

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2022年1月25日から2022年7月25日まで）

項 目	当 期
	グ ロー バ ル E V 関 連 株 マ ザ ー フ ァ ン ド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	36,876,485千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	121,105,740千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.30

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等（2022年1月25日から2022年7月25日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## グローバルE V関連株ファンド（為替ヘッジなし）【愛称：E V革命】

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年1月25日から2022年7月25日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

### ■ 組入れ資産の明細 (2022年7月25日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	期 末	評 価 額
	口 数	口 数	
グローバルE V関連株マザーファンド	千口 58,027,920	千口 53,108,720	千円 97,635,071

※グローバルE V関連株マザーファンドの期末の受益権総口数は66,249,356,719口です。

### ■ 投資信託財産の構成

(2022年7月25日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
グローバルE V関連株マザーファンド	千円 97,635,071	% 99.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,031,018	1.0
投 資 信 託 財 産 総 額	98,666,089	100.0

※グローバルE V関連株マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（110,758,700千円）の投資信託財産総額（123,272,114千円）に対する比率は89.8%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=136.63円、1カナダ・ドル=105.59円、1香港・ドル=17.41円、1台湾・ドル=4.567円、1イギリス・ポンド=163.48円、1スイス・フラン=141.69円、1ノルウェー・クローネ=13.71円、100韓国・ウォン=10.42円、1オフショア・人民元=20.196円、1ユーロ=139.16円です。

# グローバルE V関連株ファンド（為替ヘッジなし）【愛称：E V革命】

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年7月25日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	98,666,089,489円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	34,316,568
グ ローバルE V 関連株 マザーファンド(評価額)	97,635,071,441
未 収 入 金	996,701,480
(B) 負 債	1,123,105,698
未 払 解 約 金	246,150,141
未 払 信 託 報 酬	875,310,053
そ の 他 未 払 費 用	1,645,504
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	97,542,983,791
元 本	60,565,186,243
次 期 繰 越 損 益 金	36,977,797,548
(D) 受 益 権 総 口 数	60,565,186,243口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C / D)	16,105円

※当期における期首元本額66,917,284,069円、期中追加設定元本額1,207,424,382円、期中一部解約元本額7,559,522,208円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 損益の状況

(自2022年1月25日 至2022年7月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 6,272円
受 取 利 息	988
支 払 利 息	△ 7,260
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	4,256,123,776
売 買 益 損	4,584,260,642
売 買 損 益	△ 328,136,866
(C) 信 託 報 酬 等	△ 876,956,174
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	3,379,161,330
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	25,243,086,389
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	8,355,549,829
(配 当 等 相 当 額)	( 8,300,548,656)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 55,001,173)
(G) 合 計(D + E + F)	36,977,797,548
次 期 繰 越 損 益 金(G)	36,977,797,548
追 加 信 託 差 損 益 金	8,355,549,829
(配 当 等 相 当 額)	( 8,302,711,705)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 52,838,124)
分 配 準 備 積 立 金	28,622,247,719

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は221,996,101円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	554,389,323円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	261,419,268
(c) 収益調整金	8,355,549,829
(d) 分配準備積立金	27,806,439,128
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	36,977,797,548
1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	6,105.45
(f) 分配金	0
1 万 口 当 たり 分 配 金	0

## ■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 たり 分 配 金 (税 引 前)	当 期
	0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

# グローバルEV関連株マザーファンド

第4期（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

信託期間	無期限（設定日：2018年1月24日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>■世界の株式の中から、EV（電気自動車）関連企業の株式を主要投資対象とします。</li> <li>■組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。</li> <li>■運用指図にかかる権限をロベコ・スイス・エージーへ委託します。</li> </ul>

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCIワールド・インデックス (税引き後配当込み、円換算)		株 式 組 入 率 比	純 資 産 額
	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率		
（設 定 日） 2018年1月24日	円 10,000	% —	100.00	% —	% —	百万円 86,973
1期（2019年1月23日）	7,473	△25.3	89.82	△10.2	96.5	132,292
2期（2020年1月23日）	10,301	37.8	111.78	24.5	95.0	124,574
3期（2021年1月25日）	17,884	73.6	122.90	10.0	97.4	140,192
4期（2022年1月24日）	17,611	△1.5	150.00	22.0	96.3	128,867

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCIワールド・インデックス (税引き後配当込み、円換算)		株 式 組 入 率 比
		騰 落 率		騰 落 率	
(期 首) 2021年1月25日	円 17,884	% —	122.90	% —	% 97.4
1月末	17,069	△4.6	121.65	△ 1.0	95.3
2月末	16,751	△6.3	126.11	2.6	95.0
3月末	16,757	△6.3	133.82	8.9	95.6
4月末	17,160	△4.0	139.27	13.3	95.2
5月末	16,851	△5.8	141.36	15.0	97.7
6月末	17,627	△1.4	144.71	17.7	95.2
7月末	17,437	△2.5	146.47	19.2	94.5
8月末	18,026	0.8	149.93	22.0	96.3
9月末	17,276	△3.4	147.17	19.7	97.2
10月末	18,718	4.7	157.01	27.8	98.7
11月末	19,389	8.4	156.15	27.0	95.9
12月末	19,281	7.8	162.40	32.1	97.0
(期 末) 2022年1月24日	17,611	△1.5	150.00	22.0	96.3

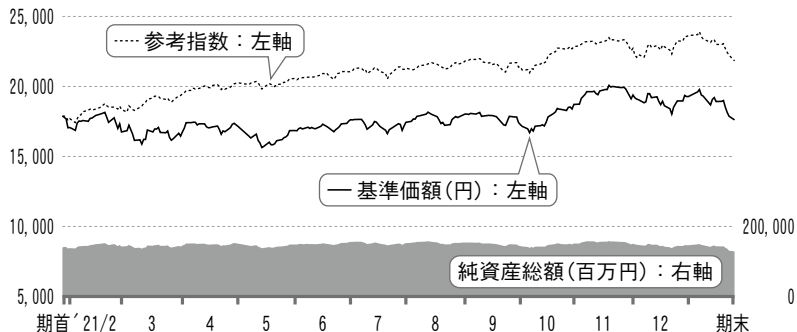
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

## ▶ 基準価額等の推移について（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

基準価額等の推移



期首	17,884円
期末	17,611円
騰落率	-1.5%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、MSCIワールド・インデックス（税引き後配当込み、円換算）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。



▶ 基準価額の主な変動要因（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

当ファンドは、世界の株式の中から、EV（電気自動車）関連企業の株式に実質的に投資を行いました。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新CEO（最高経営責任者）が高付加価値製品へのシフトとコスト構造等の改善を積極的に進めたことが好感されて、ONセミコンダクターが上昇したこと</li> <li>・リチウム価格の高騰によりリチウム関連のアルベマールが上昇したこと</li> <li>・円安・米ドル高となったこと</li> </ul>
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低調な受注により、カナダの燃料電池メーカーのパラード・パワー・システムズが下落したこと</li> <li>・競争激化が嫌気されて中国EVメーカーのNIOが下落したこと</li> <li>・運転資金の増加、供給網混乱などの不透明感からEVトラック等を製造するワークホース・グループが下落したこと</li> </ul>

▶ 投資環境について（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

期間におけるグローバル株式市場は、上昇しました。また、為替市場は対円で米ドル高となりました。

**グローバル株式市場**

期間のグローバル株式市場は上昇しました。2021年末にかけて新型コロナの変異ウイルス（オミクロン型）による感染再拡大の影響を受け若干弱含む場面もありましたが、概ね堅調に推移しました。米国の金融政策担当者の発言が年後半にタカ派（インフレ抑制を重視する立場）的姿勢に転じたことは、市場を動揺させました。

EVのテーマは引き続き魅力的でした。2021年前半に、自動車業界全体が力強い回復を見せたことが部品供給のひっ迫につながり、EVメーカーにも影響を及ぼしました。しかし完成車メーカーが年間を通じてEVを優先したことは、EV市場の力強い成長とシェア拡大につながりました。

**為替市場**

為替市場では、円安・米ドル高となりました。米国金利の低下やオミクロン型の感染拡大を受けて一時的に円高となる局面があったものの、世界的な景気回復への期待の高まりや、米国の金融政策正常化の前倒し観測により日米金利差が意識されたことなどから、対円で米ドル高となりました。

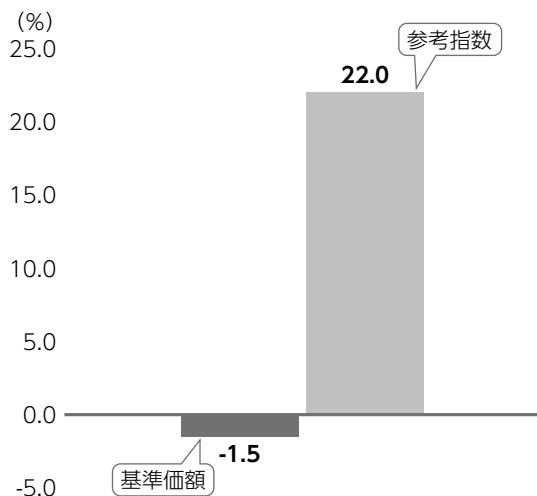
▶ポートフォリオについて（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

EV市場の好調さとリチウム市場のひっ迫による価格上昇に鑑み、リチウム関連のアルベマールとSQM（ソシエダード・キミカ・イ・ミネラ・デ・チリ）を買い増しました。韓国のLG化学を新規に購入しました。

価格競争の激化と長引く部品不足をふまえて、中国EVメーカーのBYD、シャオペン、NIOを年前半に売却しました。夏以降にBYD、シャオペンを買い戻しました。

▶ベンチマークとの差異について（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIワールド・インデックス（税引き後配当込み、円換算）を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

## 2 今後の運用方針

2022年のE V市場も、引き続き欧州と中国がけん引役となり、大幅に成長するとみています。供給網の状況が改善すれば、さらなる成長を見込めます。

当ファンドは、E V化、コネクティビティ、自動運転を可能にするソフトウェアなど、E Vに関連する新興のメガトレンドにも着目しています。先進運転支援システム（ADAS）の展開を先取りしたアクティブセーフティ機能は、現在、予想以上に浸透しており、この分野には特に注目しています。引き続き、E V化や自動運転への移行に注目し長期的に見通しが良好な企業の選別に努めます。

### ■ 1万口当たりの費用明細 (2021年1月26日から2022年1月24日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	2円 ( 2 )	0.013% (0.013)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	2 ( 2 )	0.012 (0.012)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	6 ( 5 ) ( 1 )	0.033 (0.028) (0.005)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	10	0.058	

期中の平均基準価額は17,692円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。  
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。  
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

グローバルE V関連株マザーファンド

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2021年1月26日から2022年1月24日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株 523.8 ( 340)	千円 3,710,797 ( -)	千株 2,220.2	千円 4,227,340
		百株 66,354.05 (△ 1,566.78)	千アメリカ・ドル 353,481 ( 3,256)	百株 81,424.03	千アメリカ・ドル 439,841
外国	ア メ リ カ		千カナダ・ドル 8,735		千カナダ・ドル 6,797
	カ ナ ダ	2,500		2,250	
	香 港	2,700	千香港・ドル 61,027	5,685	千香港・ドル 126,750
	台 湾	6,500 ( 1,031.36)	千台湾・ドル 179,594 ( 8,891)	9,210	千台湾・ドル 216,882
	イ ギ リ ス	5,000	千イギリス・ポンド 2,491	2,350	千イギリス・ポンド 937
	ス イ ス	2,900	千スイス・フラン 10,104	2,970	千スイス・フラン 13,829
	ノ ル ウ ェ ー	11,101.54	千ノルウェー・クローネ 49,092	30,200	千ノルウェー・クローネ 43,317
	韓 国	1,740	千韓国・ウォン 49,302,538	809	千韓国・ウォン 19,646,367
	ユ ー ロ		千ユーロ		千ユーロ
	オ ラ ン ダ	-	-	1,140	4,516
	ベ ル ギ ー	750	3,931	4,250	19,895
	フ ラ ン ス	3,450 ( 2,865.77)	21,788 ( 225)	2,225.77	14,904
ド イ ツ	1,300	4,581	1,050	4,149	

※金額は受渡し代金。

※ ( ) 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

## ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年1月26日から2022年1月24日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	121,505,360千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	142,708,247千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.85

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

## ■ 利害関係人との取引状況等 (2021年1月26日から2022年1月24日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2021年1月26日から2022年1月24日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ■ 組入れ資産の明細 (2022年1月24日現在)

### (1) 国内株式

銘 柄	期首(前期末)	期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
<b>電気機器 (100.0%)</b>			
日本電産	280	267.1	2,947,448
ジーエス・ユアサ コーポレーション	460	431	1,102,067
ルネサスエレクトロニクス	4,000	2,196	2,918,484
パナソニック	950	1,014	1,325,298
T D K	90	443.5	1,833,872
ローム	160	232	2,317,680
	千株	千株	千円
合 計	株 数・金 額	株 数	評 価 額
	5,940	4,583.6	12,444,850
	銘 柄 数<比率>	6銘柄	<9.7%>

※銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

※<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

グローバルE V関連株マザーファンド

(2) 外国株式

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	650	335	13,313	1,515,921	半導体・半導体製造装置	
TE CONNECTIVITY LTD	1,800	2,398	36,185	4,120,117	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ITRON INC	950	1,045	6,113	696,054	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ALBEMARLE CORP	1,600	2,325	49,464	5,632,013	素材	
ON SEMICONDUCTOR	16,500	9,900	54,182	6,169,242	半導体・半導体製造装置	
POWER INTEGRATIONS INC	3,000	1,953	15,264	1,738,032	半導体・半導体製造装置	
QORVO INC	1,300	1,648	22,134	2,520,210	半導体・半導体製造装置	
SKYWORKS SOLUTIONS INC	900	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
PLUG POWER INC	3,700	—	—	—	資本財	
MAXIM INTEGRATED PRODUCTS	4,600	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
QUALCOMM INC	1,950	2,130	35,130	3,999,912	半導体・半導体製造装置	
TEXAS INSTRUMENTS INC	1,100	1,601.24	28,124	3,202,219	半導体・半導体製造装置	
ANALOG DEVICES INC	900	3,020	48,175	5,485,210	半導体・半導体製造装置	
II-VI INC	3,900	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
XILINX INC	1,250	1,302	24,450	2,783,906	半導体・半導体製造装置	
GENTHERM INC	—	1,300	12,066	1,373,903	自動車・自動車部品	
VISTEON CORP	1,250	1,620	16,977	1,933,069	自動車・自動車部品	
APTIV PLC	2,800	2,830	39,673	4,517,255	自動車・自動車部品	
NXP SEMICONDUCTORS NV	2,450	2,006	40,109	4,566,921	半導体・半導体製造装置	
QUIMICA Y MINERA CHIL-SP ADR	2,000	7,110	38,827	4,420,923	素材	
NIO INC - ADR	7,500	—	—	—	自動車・自動車部品	
XPENG INC - ADR	11,500	12,440	52,011	5,922,045	自動車・自動車部品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	71,600 21銘柄	54,963.24 17銘柄	532,205 —	60,596,957 <47.0%>	
(カナダ)			千カナダ・ドル			
BALLARD POWER SYSTEMS INC	9,500	9,750	12,080	1,094,349	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	9,500 1銘柄	9,750 1銘柄	12,080 —	1,094,349 <0.8%>	
(香港)			千香港・ドル			
BYD CO LTD-H	12,500	9,515	248,151	3,627,970	自動車・自動車部品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	12,500 1銘柄	9,515 1銘柄	248,151 —	3,627,970 <2.8%>	
(台湾)			千台湾・ドル			
BIZLINK HOLDING INC	16,000	17,170	454,146	1,866,133	資本財	
HOTA INDUSTRIAL MFG CO LTD	14,000	14,071.36	117,917	484,536	自動車・自動車部品	
DELTA ELECTRONICS INC	38,500	37,100	1,010,975	4,154,197	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CHROMA ATE INC	13,000	11,480	244,524	1,004,773	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	81,500 4銘柄	79,821.36 4銘柄	1,827,563 —	7,509,641 <5.8%>	
(イギリス)			千イギリス・ポンド			
ITM POWER PLC	17,000	19,650	6,052	934,036	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	17,000 1銘柄	19,650 1銘柄	6,052 —	934,036 <0.7%>	

## グローバルE V関連株マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
<b>(スイス)</b>					
U-BLOX HOLDING AG	1,100	—	—	—	半導体・半導体製造装置 資本財 資本財
STADLER RAIL AG	3,600	4,460	19,053	2,376,305	
ABB LTD-REG	11,000	11,170	37,508	4,678,105	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	15,700 3銘柄	15,630 2銘柄	56,561 —	7,054,410 < 5.5% >
<b>(ノルウェー)</b>					
NEL ASA	21,000	—	—	—	資本財 エネルギー
EVERFUEL A/S	2,098.46	4,000	14,656	187,743	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	23,098.46 2銘柄	4,000 1銘柄	14,656 —	187,743 < 0.1% >
<b>(韓国)</b>					
MANDO CORP	3,500	3,990	22,064,700	2,107,178	自動車・自動車部品 テクノロジー・ハードウェアおよび機器 自動車・自動車部品 素材
SAMSUNG SDI CO LTD	840	735	50,274,000	4,801,167	
HYUNDAI MOBIS CO LTD	700	966	22,990,800	2,195,621	
LG CHEM LTD	—	280	19,432,000	1,855,756	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	5,040 3銘柄	5,971 4銘柄	114,761,500 —	
<b>(ユーロ…オランダ)</b>					
STMICROELECTRONICS NV	7,000	5,860	23,384	3,019,618	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	7,000 1銘柄	5,860 1銘柄	23,384 —	3,019,618 < 2.3% >
<b>(ユーロ…ベルギー)</b>					
UMICORE	3,500	—	—	—	素材
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	3,500 1銘柄	— —	— —	— < — >
<b>(ユーロ…フランス)</b>					
SCHNEIDER ELECTRIC SE	2,600	2,600	41,074	5,303,988	資本財
LEGRAND SA	1,250	1,720	15,999	2,066,007	資本財
DASSAULT SYSTEMES SE	700	3,830	17,261	2,229,017	ソフトウェア・サービス
ALSTOM	7,600	8,090	25,483	3,290,684	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	12,150 4銘柄	16,240 4銘柄	99,819 —	12,889,698 <10.0% >
<b>(ユーロ…ドイツ)</b>					
INFINEON TECHNOLOGIES AG	6,500	6,800	24,840	3,207,640	半導体・半導体製造装置
SMA SOLAR TECHNOLOGY AG	1,500	1,450	4,715	608,899	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	8,000 2銘柄	8,250 2銘柄	29,555 —	3,816,540 < 3.0% >
ユーロ通貨計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	30,650 8銘柄	30,350 7銘柄	152,759 —	19,725,857 <15.3% >
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	266,588.46 44銘柄	229,650.6 38銘柄	— —	111,690,689 <86.7% >

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2022年1月24日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 124,135,539	% 93.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	8,710,570	6.6
投 資 信 託 財 産 総 額	132,846,109	100.0

※期末における外貨建資産（115,274,689千円）の投資信託財産総額（132,846,109千円）に対する比率は86.8%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=113.86円、1カナダ・ドル=90.59円、1香港・ドル=14.62円、1台湾・ドル=4.109円、1イギリス・ポンド=154.33円、1スイス・フラン=124.72円、1ノルウェー・クローネ=12.81円、100韓国・ウォン=9.55円、1ユーロ=129.13円です。



■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年1月24日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	133,122,051,696円
コール・ローン等	7,833,655,748
株式(評価額)	124,135,539,141
未収入金	1,152,856,807
(B) 負 債	4,254,478,915
未払金	365,465,922
未払解約金	3,889,010,289
その他未払費用	2,704
(C) 純資産総額(A-B)	128,867,572,781
元 本	73,172,874,015
次期繰越損益金	55,694,698,766
(D) 受益権総口数	73,172,874,015口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,611円

※当期における期首元本額78,388,087,035円、期中追加設定元本額14,044,201,901円、期中一部解約元本額19,259,414,921円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

グローバルE V関連株ファンド(為替ヘッジあり) 9,671,429,555円  
 グローバルE V関連株ファンド(為替ヘッジなし) 58,027,920,397円  
 SMDAM・グローバルE V関連株ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用) 5,473,524,063円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

＜約款変更について＞

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2021年1月26日 至2022年1月24日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,103,460,957円
受 取 配 当 金	1,103,852,534
受 取 利 息	221,920
支 払 利 息	△ 613,497
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 1,720,768,317
売 買 益	23,510,492,411
売 買 損	△25,231,260,728
(C) そ の 他 費 用 等	△ 50,308,229
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 667,615,589
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	61,804,307,240
(F) 解 約 差 損 益 金	△15,619,417,029
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	10,177,424,144
(H) 合 計(D+E+F+G)	55,694,698,766
次 期 繰 越 損 益 金(H)	55,694,698,766

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。